

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月15日(14:45~16:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	8人	4人	1人	13人

前回の改善計画	ボランティアなどを活用した支援や利用者、家族のニーズや状況に応じた柔軟な支援を行う。また、日々の支援を基にした情報を会議、ミーティング等で共有をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	苑への慰問や外出支援等にボランティアの活用ができた。家族ニーズや体調の応じて柔軟にサービスの変更に対応し、日々の支援や変化についても情報も記録共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	4	4	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	3	4		13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	8	2	1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	3		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
家族のニーズや本人の体調により柔軟にサービスの変更や支援方法の変更にも対応している。演芸の慰問や散策活動にボランティアを活用し地域の方と協力し支援できた。日誌やミーティング等で情報の共有もできた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
泊まり支援の継続や緊急の受け入れによりサービスの変更に対応できない事があった。地域資源に対する理解が進んでおらず、関わりや活用意識が低い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者・家族の状況やニーズに応じた柔軟な支援の継続と地域資源への理解を進め利用者への支援の幅を広げる。	